第3学年 ホームルーム活動 (人権) 学習指導案

- 1 主題 結婚差別について
- 2 主題設定の理由(省略)

3 ねらい

結婚差別を自らの問題としてとらえ、偏見や差別に気付き、それを許さず、なくしていこうとする態度を養う。

4 指導計画

第1回	人権講演会「うたや人から学ぶ人権」1 時間	
第2回	就職差別について1 時間	
第3回	人権講演会「ジェンダー平等と人権」1 時間	
第4回	結婚差別について1時間((本時)
第5回	人権学習の総括1時間	

5 本時の学習

(1) 目標

- ・ 結婚差別がいかに不合理であるかについて理解させ、婚姻は両性の合意のみに基づいて成立すること を理解させる。
- ・ 自分や身近な人が、偏見や差別など不合理な場面に出合った際に、それらを許さずなくしていこうと する意欲を高める。
- (2) 普遍的な学習のテーマ……法の下の平等、個人の尊重 個別人権課題名……同和問題

(3) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価
導入	○本時の目標を確認す	○ 同和問題は、「正しく知るこ	
(10分)	る。	と」、「自分の問題として解	
		決しようとすること」が大切	
		であることを伝える。	

展開 (35 分)	○結婚で相手に求める条件 や反対される理由として 不合理だと考えるものに ついて書き出す。その 後、班で共有する。	○ 結婚について考えることで結婚を身近にとらえさせるとともに、「婚姻は、両性の合意のみに基いて成立する」ということを理解させる。同時に、結婚差別の事例を示す。	○ 婚姻は両性の合意の みに基づいて成立す ることが理解できた か。(知識的側面)
	○ 人権啓発動画「同和問題 未来に向けて」の冒頭 2 分30秒を見る。	○ 結婚差別を他人ごとではなく 自分たちの問題としてとらえ るように考えさせる。	○ 結婚差別がいかに不 合理であるかについ て理解できたか。 (知識的側面)
	○人権啓発動画「同和問題 未来に向けて」のような 場面に遭遇した場合、ど のような行動をとるか考 える。その後、班でも話 し合う。	○ 結婚差別に遭遇した時に自分 ならどのような行動がとれる か考えさせる。	
	○ 人権啓発動画「同和問題 未来に向けて」の 13 分 25 秒から 2 分間を見る。	○ 自分たちが、差別がなくなる ように取り組む必要があると いうことを伝える。	
	○Q&Aサイトに投稿されている質問を読んで、回答の例を作る。	○ インターネット上で同和問題 に関する内容を見ても誤った 情報に惑わされることなく、 差別を許さない態度を貫くこ とが大切であることを伝え る。	
		○自分自身が行動するとして考えさせる。	
まとめ (5分)	○本時のまとめを聞い て、感想を記入す る。	○ 偏見や差別など不合理な場面 に出合った際に、正しい知識 を身に付け、仲間と差別解消 に向けて行動していくことが 大切であることを伝える。	○ 人権問題に対して、 許さずなくしていこ うとする意欲が高ま ったか。(価値的・ 態度的側面)

(動画出典)

MOJchannel 人権啓発動画「同和問題 未来に向けて」

(https://www.youtube.com/watch?v=TqRMVdVtoss)